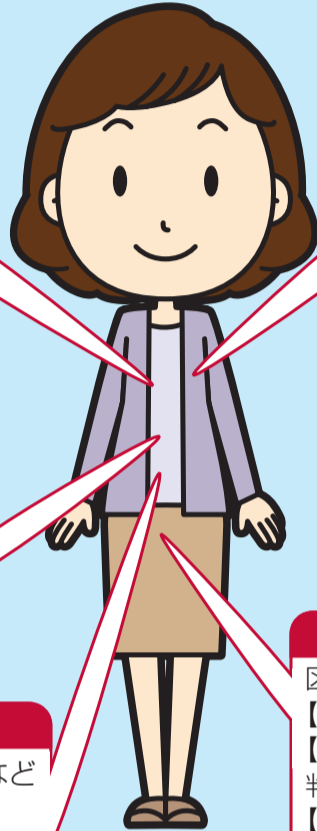
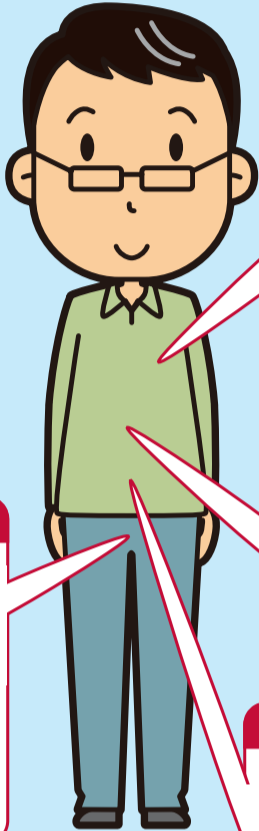


【担当課】 健康づくり課 ☎3602 - 1268

Let's がん検診

日本人のがん罹患率1位は、男性が胃がん、女性が乳がんです。食事の欧米化に伴う大腸がん、喫煙による肺がん罹患率も上昇しています。



前立腺がん検診
区内の指定医療機関で実施
【対象】 60～74歳の男性
【内容】 血液検査 (PSA(前立腺特異抗原)値)
【費用】 1,000円
【申込期間】 9月30日(金)まで
【検診期間】 9～10月

肺がん検診
区内の指定医療機関で実施
【対象】 40歳以上の方
【内容・費用】
▷胸部エックス線撮影 1,000円
▷喀痰検査(医師の判断により実施) 500円
【申込期間】 9月30日(金)まで
【検診期間】 9～10月

胃がん検診
毎月、保健所・保健センターなどで指定日に実施
【対象】 35歳以上の方
【内容】 胃部エックス線撮影
【費用】 1,000円

大腸がん検診
毎月、保健所・保健センターなどで指定日に実施
【対象】 40歳以上の方
【内容】 便潜血反応検査
【費用】 500円

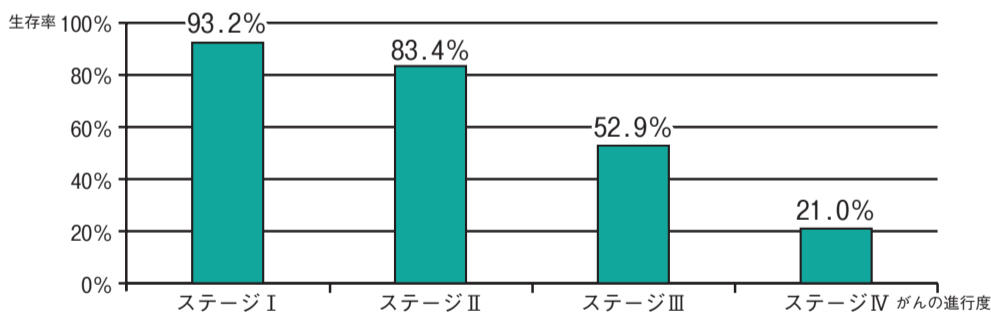
乳がん検診
区内の指定医療機関で実施
マンモグラフィ検査は保健所・保健センターなどで実施
【対象】 大正・昭和の奇数年生まれの30歳以上の女性(2年に1回)
【内容・費用】
▷視触診検査 無料
▷マンモグラフィ検査(視触診で「異常なし」の40～68歳の方) 1,000円
【申込期間】 12月31日(土)まで
【検診期間】 平成29年1月31日(火)まで

子宮がん検診
区内の指定医療機関で実施
【対象】 20歳以上の女性
【内容】 子宮頸部の細胞診(医師の判断により子宮体がん検診も実施)
【費用】 1,000円
【申込期間】 12月31日(土)まで
【検診期間】 平成29年2月28日(火)まで

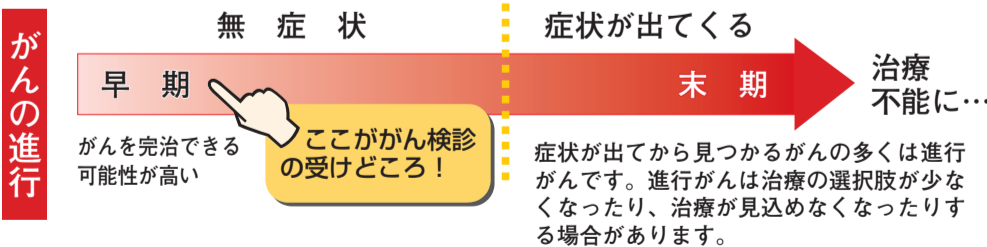
がん検診の申し込みは、
はなしょうぶコールへ

☎6758 - 2222 (年中無休
午前8時～午後8時)

全がんのステージ別5年相対生存率※



国立がん研究センターがん対策情報センター「がん診療連携拠点病院院内がん登録生存率集計(2007年)」より
※がんと診断された場合に治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標



がんを早期に見つけるには

症状がないときにこそがん検診を受ける
初期のがんでは、自覚症状がない場合が多いです。健康に自信がある方も検診を受けてください。

検診の結果、要精密検査と診断された方は
検診結果が出てからが肝心です。がんを早期発見できれば、早期治療のチャンス。必ず精密検査を受けましょう。精密検査は保険内診療です。

定期的ながん検診の大切さ ～がんの体験談～

平成26年6月に区が実施している胃がん検診を受けたところ、要精密検査と診断され、1カ月後に精密検査を受けて初期の胃がんが見つかりました。医師からは、「胃壁の内部までがんが進行していれば胃の3分の2を切除することになる」と言われて驚いたことを覚えています。不安もありましたが、幸いなことにがんは粘膜内に留まっていたため、開腹することもなく内視鏡を使った簡単な手術で済みました。入院期間も10日程度と短く、すぐに元の生活に戻ることができました。心配をかけた家族にも初期で見つけて運が良かったと喜ばれました。
毎年区が実施しているがん検診を受けていたことで、早期にがんを発見することができ、がん検診の大切さを実感しました。



石川英典さん (70歳・区内在住)

区健康診査を受診する方へ

特定健康診査などで、大腸・肺・前立腺がん検診も同時に受けられます。詳しくは区ホームページ(トップ→くらしのガイド→健康・医療・衛生→健康診査)をご覧ください。健康づくり課(☎3602-1268)へお問い合わせください。

